

会 記

評議員会報告

1. 英文誌編集部規則第2条3に基づき、戸田編集委員長より、新たな編集専門委員として山中明会員の推薦があり、2016年5月2日締切で通信評議員会に諮った結果、承認された。
2. 戸田正憲編集委員長より、ENS 出版形態の変更に関する提案があり、通信評議員会に諮った結果、承認された。

日本昆虫学会英文誌 Entomological Science の出版形態の変更について

Entomological Science は、2016年から電子ジャーナル化され、オンライン出版が正式となり、冊子体は一般・若手・学生会員に配布されないことになりましたが(希望すれば冊子体を購入することができる)、現行の出版形態は、電ジャーナルの利点を十分に活かしていません。

著者に対するサービスとして、論文の受理から出版までの時間をできるだけ短くするために、また、投稿数の増加に伴って作業量が荷重となりつつある編集部の負担を軽減するために、以下の出版形態の変更を提案します。

1. 1年1巻とし、号には分けない。
2. 新しい巻では論文に1ページから順番にその巻の通しページ番号を振って、その巻の出版を始める。その後は、準備が整った論文から順次継続ページ番号を振って、逐次出版してゆく。
 - 出版日は論文ごとに異なり、オンライン版、PDF版に明示される。
 - これまでの Early View (EV) はなくなる。Wiley 社の出版システム上、逐次出版はページを振った (paginated) EV という位置づけになり、従来の EV との併用はできない。
3. 逐次出版が年間契約ページ数に達したら、以後の論文は Accepted Article (AA) 出版に留める。
 - AA 出版とは、Wiley 社に出稿した最終原稿の PDF (図表を含む) を、Wiley Online Library の ENS のサイトに DOI を振って公開すること。学術的には、出版とは認められない(その後の校正過程で、さまざまな修正が加えられる)。正式出版と同時に、消去されるが、DOI は引き継がれる。
 - 命名行為に関わる内容を含んでいる分類学関係の論文は、AA 出版しない。
 - 契約ページ数をその年の早い段階で消化してしまい AA 出版論文が多くなる場合には、超過ページでの出版や翌年以降の年間契約ページ数の変更を検討する。前者の場合は単年度での経費の計上、後者の場合は出版契約額の変更が必要になる。
4. 翌年になり新しい巻(1月)が始まったら、AA 出版された論文にページを振って上記2の手順での出版を再開する。
5. 冊子体の製作は年4回行い、和文誌を配布する時期(4月、7月、10月、1月)に合わせて、それまでに正式出版された分を冊子体として印刷する。
 - 正式出版論文がたくさん溜まっている場合には、各分冊のページ数が大きく偏らないように調整する(各巻の通しページ番号順に印刷してゆすが、一定程度のページ数に達したら、以後の論文の印刷は次の分冊に廻す)。
 - 冊子体の表紙・背表紙に、号番号、出版月の表記はせず、ページ番号だけで各分冊を区別する。
 - 目次に、従来の分野別割付を行わない。

3. 男女共同参画推進委員会規程に基づき、2名の本会会員(敬称略, 宇高寛子, 井上大成)に男女共同参画推進委員会の委員を委嘱することの可否について、2016年7月4日(月)正午締切の通信評議員会に諮った結果承認された。

(庶務幹事 吉村真由美・平井規央)